



2020年11月5日

各位

会社名 KYCOM ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 福田 正 樹
(コード番号 9685 ジャスダック)
問合せ先 常務取締役管理部長 吉村 仁 博
TEL 0776 (34) 3512

業績予想及び配当予想に関するお知らせ

当社は、2020年5月12日に公表いたしました「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において、未定としておりました2021年3月期の業績予想及び配当予想につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期連結業績予想の修正

(1) 2021年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回修正予想 (B)	4,900	300	360	250	49.21
増減額 (B - A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
※(参考)前期連結実績 (2020年3月期)	4,708	204	166	35	6.96

(2) 業績予想修正の理由

2021年3月期通期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響を合理的に算定することが困難なことから未定としておりましたが、最近の業績動向を踏まえ、現時点で入手可能な情報に基づき業績予想を算定いたしましたのでお知らせいたします。本業績予想は、当連結会計年度末まで国内において新型コロナウイルス感染症の再拡大等が無い前提に基づいております。

当社グループの事業の柱である情報処理事業において、上期は順次テレワーク環境への移行や、適切な感染拡大防止策を講じ、継続して顧客から取引いただけるなど、比較的堅調に売上高を維持することが出来ました。下期においては、顧客のIT投資への抑制が発生する懸念はあるものの、上記前提に基づき底堅く推移すると予測いたしました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の再拡大により新たな社会的制限など、業績へ影響を及ぼす場合は速やかに開示いたします。

2. 配当予想について

当社及び当社グループは株主各位に対する利益還元を重要な課題と位置付けており、強固な経営基盤の確保によって、安定した収益体質による株主資本利益率の向上に努め、業積に裏付けられた適正な利益配分を行うことが必要と認識しております。しかしながら、現時点において新型コロナウイルスの経済への影響が不透明なままであることから、期末時における財務状況、経営環境等を勘案できないため、期末配当につきましては引き続き未定とさせていただきます。

以 上